

ダイナミックマップの展開と国際標準化

日時：2018年4月27日（金）13:00～14:30

場所：同志社大学 今出川校地 寒梅館3階 プレゼンテーションホール

<http://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/muromachi.html>

講師：中條 覚 氏

株式会社三菱総合研究所 次世代インフラ事業本部

インフラビジネスグループリーダー

自動運転のさらなる展開へ向けて、次世代のデジタル地図基盤となる「ダイナミックマップ」の具体化が進んでいる。本講演では、ダイナミックマップの概要、標準化の現状と今後の見通し、および自動運転以外も含めた活用可能性や社会へのインパクトについて概説する。

1. ダイナミックマップの概要
～デジタル地図の変革とダイナミックマップの役割～
2. 標準化の現状と見通し
～国際協調の実現へ向けて～
3. ダイナミックマップの展開可能性
～様々な活用可能性と社会インパクト～

講師プロフィール：

1998年 株式会社三菱総合研究所入社
2003年 ISO/TC204/WG3 専門家
2012年 博士（工学）取得 東京大学
2012年 ISO/TC204 SWG3.3 位置参照方式議長
2012年 東京大学空間情報科学研究センター
特任准教授（兼務）
2017年 MBA取得 McGill University（カナダ）
2017年 株式会社三菱総合研究所
インフラビジネスグループリーダー（現職）



参加費無料

参加申込は <https://goo.gl/forms/nkcLmUf25DcFNLcZ2> よりお願い致します。